

PEP Net 通信

Vol. 18

認定NPO法人郡山ペップ子育てネットワーク会員向け広報誌

2016年10月号

読み聞かせ研修会を実施しました！

10月13日、郡山市にある郡山ビッグハートにて、子どもたちへ読み聞かせを行う団体の方や教育者向けの講習会がNPO法人事業として行われました。今回は杉山きく子先生を講師に迎え、小学生向けのブックトークをテーマにお話いただきました。

ブックトークとは？

図書館や学校で子どもたちを聞き手として本を紹介していくことです。ブックトークの目的は本の面白さを伝え、その本を読みたい気持ちを引き出すことにあります。読み聞かせや朗読とは異なり本の内容をはじめてから読み上げることはせず、目的に合わせたシナリオを作り紹介していきます。



当日は郡山市内の図書館に実際に借りられる本を使い進められました。

①テーマ決め ②本選び ③シナリオ作り
④紹介の手法 ⑤準備と練習 について、
実演しながら講演してくださいました。

当日の参加者は75名でした。
市内の読み聞かせ団体だけでなく、子ども
たちに接する幅広い職種の方が集まりました。



参加した方の感想...(一部抜粋)

- ・ブックトークは未経験ですが、とても分かりやすい研修でした。
- ・難しそうですが、是非チャレンジしてみようと思いました。読み聞かせにも参考になるお話もあり、勉強になりました。
- ・小さな子どもたちにブックトークは難しくても、読み聞かせのときに自分自身が本を選ぶことを考えることや吟味することの大切さを学びました。
- ・ブックトークは初めての経験でした。続きが読みたくなりました。まずはわが家の子どもたちに実践してみようと思います。

今回は小学生向けの内容だったため、普段の活動とは少し違う...という方も多かったのですが、それぞれの参考にしていただけましたようです。本を読んでもらうことから自分で本を選んで読むことで、それが子どもたちの心と想像力が豊かになるステップだと感じました。